【竹田幼稚園】

[No. 1]

①達成したいSDGsのゴール

15 陸の豊かさも守ろう



②活動内容

子ども達が遊びで使う広告は家庭から持って来たり、園で配布するお便りの余りを使用したりと資源を大切に使用してきた。また、再度折り紙の使い方を教職員間で話し合い、正しい使い方を子ども達にも繰り返し伝えてきた。また、もったいない使い方をしている時は、他の素材を提供したり、枚数を確認したりしながら意識付け出来るように関わってきた。

製作物は、画用紙で作成したが、新しい物を作る時は無駄なく使用し、なるべく ゴミが出ない様に工夫して作ってきた。また、掲示物は再度使用できる物は、以 前使用した物を使い、少しでも画用紙の頻度を減らしてきた。

③実績内容

ペーパーレス化を目指し、お便り等を電子化にしようとしたが、実際は急な変更が難しく、電子化する事が出来なかった。その為、次年度への課題となった。 遊びで使用する広告をお便り等に変更した事により、硬さの違いにも気付き、作りたい物も変わってきていた。(剣や立体造形(恐竜など))

折り紙の使い方を繰り返し子ども達に知らせてきた事で、用途以外の使い方をする子が少なくなってきている様に感じる。また、使いすぎていたり、もったいない使い方をしていたりしていると互いに声を掛け合い、気付かせ合う姿も見られる様になった。落ちている折り紙がまだ使えると「これまだ使えるのにもったいないね。」と子ども達自身物の大切さに気付いてきている。

製作物をラミネートにしてしまうと、立体的にすることが出来なくなる為、行わなかった。その為、画用紙を無駄なく使用し、資源を大切に扱うよう努力してきた。また、新たに作るのではなく、以前使用した製作物を貼り、画用紙の頻度を減らしてきた。

$[N_0.2]$

①達成したいSDGsのゴール

- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに





②活動内容

子ども達と再度、地球温暖化や水や電気などのエネルギーは有限である事を絵本 を通してわかりやすく伝え、意識出来る様にしてきた。

水の出しっぱなしにならない様にきちんと水道を締めるように声を掛けていった。しまっていない時は、最後まで閉めるように知らせたり、手洗いをしている時に出しっぱなしになっていたりした時は止めて洗うように促すようにしてきた。

③実績内容

地球温暖化や水や電気などのエネルギーが有限である事を絵本で伝えてきた所、 有限である事に気付く事が出来ている様だった。

繰り返し水の出しっぱなしについて話をしてきた事もあり。「ちゃんと締めないともったいないよね。」「最後まで閉めてないよ。」と子ども達自身が意識して止める様になってきている。また、手を洗う時も今まで出しっぱなしで洗っていたのが、きちんと止めて手を洗い、水を大切に扱えるようになってきた。

園内にポスターを作製する予定だったが、行事等が重なってしまい、作成する事が出来なかったため、今後の課題である。